

会員刊行文献目録

(2011.10～2012.9)

● 著書

- 泉田 昭 『実を結ぶリーダーシップ』いのちのことば社、125頁、1200円
- 泉田 昭 『ユダヤ3000年の知恵の言葉＜箴言＞』CLC出版、151頁、800円
- 尾山令仁 『死後のことについて本当のことを知りたい』羊群社、191頁、1500円
- 窪寺俊之 (共著) 「生きる意味を求めて」『スピリチュアルペインに向き合う一心の安寧を求めて スピリチュアルケアを学ぶ 2』聖学院大学出版会、204頁、2200円
- 窪寺俊之 (共著) 「破滅の中にある生きる希望—ヨブ記に聞く」『被災者と支援者のための心のケア』聖学院大学総合研究所カウセンシング研究センター編、聖学院大学出版会、103頁、600円
- 窪寺俊之 (共著) 「スピリチュアルな痛みとそのケア」『心と魂の叫びに応えて 6』臨床パストラル教育研究センター、218頁、2000円
- 黒川知文 『内村鑑三と再臨運動—救い・終末論・ユダヤ人観—』新教出版社、310頁、2310円
- 黒川知文 (監修) 『ロシア正教のイコン』創元社、142頁、1680円
- 黒川知文 (共著) 「第二章ロシア 政教関係の歴史的背景」『海外の宗教事情に関する調査報告書』文化庁、69～80頁
- 榮 義之 『天の虫けら』グッドワーク研究所、250頁、1500円
- 中村 敏 『日本プロテスタント海外宣教史—乗松雅休から現在まで』新教出版社、302頁、2500円
- 鍋谷堯爾 『創世記を味わう III』(飛鷹美奈子協力) いのちのことば社、206頁、1800円
- 秦 賢司 『お得なクリスチャン—神の祝福に生きる』SBC出版、260頁、2000円
- 藤本 満 『わたしの使徒信条—キリスト教信仰の真髄』いのちのことば社、

- 319 頁、1900 円
- 藤原導夫 『まことの説教を求めて—加藤常昭の説教論—』 (説教塾ブックレット第 11 号) キリスト新聞社、149 頁、1600 円
- Fukuda, Mitsuo "Developing a Contextualized Church as a Bridge to Christianity in Japan", Wide Margin, Gloucester UK (2012), 280 pages, \$14.99 電子書籍 http://www.amazon.com/Developing-Contextualized-Church-Christianity-ebook/dp/B007C3X2W6/ref=tmm_kin_title_popover
- 宮村武夫 『礼拝に生きる民』 ヨベール、254 頁、1800 円
- 三好 明 『講解説教 使徒言行録』 第 1 巻、一麦出版社、362 頁、3600 円
- 三好 明 『講解説教 使徒言行録』 第 2 巻、一麦出版社、404 頁、3800 円
- 三好 明 『講解説教 使徒言行録』 第 3 巻、一麦出版社、336 頁、3400 円
- 山口勝政 『閉塞感からの脱却—日本宣教師神学』 ヨベール、246 頁、1800 円
- 山口勝政 『聖書カウンセリング概説』 新装版、ヨベール、334 頁、2500 円
- 山口陽一 (共著) 『日本人キリスト者の朝鮮観』 『日本の「朝鮮」支配とキリスト教会』 のちのことば社、90-101 頁、1800 円
- 油井義昭 『福音の広がり—使徒の働き講解説教』 一粒社、390 頁、1600 円
- 渡辺 聡 『東京バプテスマ教会のダイナミズム—渋谷のホームレスがクリスチャンになる理由』 ヨベール、203 頁、1000 円
- 訳書
- マイケル・ロダール著、大頭真一訳 『神の物語』 日本聖化協力会出版委員会、333 頁、3500 円
- 論文
- 市川康則 「神の主権と信実—『奇跡』理解のための聖書的、神学的視点を巡って—」 『改革派神学』 第 39 号、神戸改革派神学校、3-32 頁
- 木内伸嘉 「エゼキエル書における偶像礼拝」 『Exegetica』 第 22 号、聖書釈義研究会、19-41 頁
- 木内伸嘉 「『神を知ること』—エゼキエル書における諸国への預言を中心に—」 『Exegetica』 第 22 号、聖書釈義研究会、43-66 頁

- 窪寺俊之 「ヨブ記に聴く—被災者の立場からの解釈」 『聖学院大学総合研究所紀要』 第 52 号、164-206 頁
- 窪寺俊之 「スピリチュアルケアの実践家を育てる」 『看護診断』 第 17 巻 第 1 号、日本看護診断学会、41-46 頁
- 窪寺俊之 「癒しの教会形成」 『論集キリスト教と諸学』 第 27 巻、聖学院大学キリスト教センター、200-217 頁
- 黒川知文 「ロシアにおける反ユダヤプログラム史のための資料集 (4)」 歴史研究、愛知教育大学歴史学会、第 58 号、59-92 頁
- Chua, How Chuang (蔡孝全) "A Personal Journey", in *Global Mission: Reflections and Case Studies in Contextualization for the Whole Church*, ed. Rose Dowsett (Pasadena, CA: William Carey Library, 2011), pp. 97-99.
- Chua, How Chuang (蔡孝全) "The First Christian Martyrs of Japan", *Sorrow and Blood: Christian Mission in Contexts of Suffering, Persecution, and Martyrdom*, ed. William D. Taylor et al. (Pasadena, CA: William Carey Library, 2012), pp. 185-192.
- 坂井純人 「改革派聖餐論の特色—カルヴァンからウェストミンスター—信仰規準へ—」 『福音主義神学』 42 号、日本福音主義神学会、65-86 頁
- 塚本 恵 「死刑について考える—ヨハネ福音書の受難物語と K. バルトの死刑論—」 『大阪キリスト教短期大学紀要』 第 51 集、13-46 頁
- 松平 功 "Comparative Socioreligious Studies: The Relationship Between the Charismata and the Socioreligious Situations Focus on the Emperor Hirohito, Malcolm X, and Mahatma Gandhi" 『桃山学院大学キリスト教論集』 第 47 号、桃山学院大学総合研究所、21-44 頁
- 藤本 満 「18 世紀英米リバイバル—ホイットフィールドとカルヴァン派メソジスト」 『ウェスレー・メソジスト研究』 12 号、教文館、3-20 頁
- 三浦 譲 「十戒の第 2 戒とイスラエルの歴史—使徒の働き 7 章 42-43 節における旧約引用—」 『Exegetica』 22 号、聖書釈義研究会、67-88 頁
- 湊 晶子 「現代を生かす『新渡戸稲造のリベラルアーツ』」 『新渡戸稲造の世界』 第 21 号、新渡戸基金、39-52 頁
- 三好明久 「経営人類学からマーケティング・ブレイス宣教学への試み」 『宣教学

●東部部会

1. 理事会構成

○役員理事 理事長：内田和彦

書記：関野祐二

会計：岡村直樹

○学会誌：木内伸嘉、藤本 満

○部門理事 聖書学：三好明、大坂太郎

組織神学：渡辺聡

歴史神学：丸山悟司

実践神学：藤原尊夫、福井誠

2. 研究会・講演会

①春期研究会 2011 年 6 月 20 日 (月) (お茶の水クリスチャンセンター)

主題 「聖餐論」

発題 1 坂本誠氏 (日本ナザレン神学校校長)

「不信仰に陥った者たちへの励ましとしての聖餐」——ウエスレーの宣教のわざとしての聖餐を土台にして——

発題 2 大坂太郎氏 (日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団バプテストキリスト教会牧師)

「1 コリント 11 章 17 節～ 34 節に関する釈義的考察」——特に主の晩餐と伝統・宣教・一致をめぐって——

発題 3 三好明氏 (日本キリスト教会神学校校長) 「教会形成における聖餐の意義——カルヴァンの立場から——」

コーディネーター：丸山悟司氏 (日本バプテスト教会連合御園バプテスト教会牧師)

②秋期研究会：2011 年 10 月 31 日～ 11 月 2 日の第 13 回全国研究会

議に合流

東部部会が第 13 回全国研究会議の準備を担当

ジャーナル』第 6 号、88-125 頁

三好 明 「教会形成における聖餐の意義—カルヴァンの立場から—」『福音主義神学』第 42 号、日本福音主義神学会、103-123 頁

三好 明 「独立教会の形成について—ヴェンとアンダーソンの宣教論—」『教会の神学』第 19 号、日本キリスト教会神学校、116-135 頁

森田美芽 「不安と絶望—キェルケゴールの人間論—」『改革派神学』第 38 号、神戸改革派神学校、4-31 頁

森田美芽 「人権教育と男女共生教育」『大阪キリスト教短期大学紀要 神学と人文』第 51 集、47-57 頁

森田美芽 「キェルケゴールのソクラテス像—レオ・シュトラウスとのかわり求めて—」『新キェルケゴール研究』第 10 号、キェルケゴール協会、1-15 頁

森田美芽 「日本の宗教における女性と女性観—宗教は女性に力を与えたか—」『カルヴィニズム』第 31 号、日本カルヴィニスト協会、33-50 頁

山口勝政 「認知行動療法で希望が持てるか」『聖書カウンセリング研究』6 号、聖書カウンセリング研究会、11-18 頁

山口勝政 「はじめに」『第 12 回シンポジウム地方伝道を考える—自立と連帯—』3.11 大震災：支援と宣教 報告書 北関東神学研修センター、2-5 頁

Yamazaki-Ransom, Kazuhiko "War and the Theologian: On the 'Epistle Sent from the United Church of Christ in Japan to Christians in the Great East Asia Co-prosperity Sphere', *Life and Word* 5 (2012), 97-141.

油井義昭 「イザヤ書 6 章の『頑な預言』とその展開」『基督神学』24 号、東京キリスト教学園 東京基督神学校、113-134 頁

3. 会員異動

- 〈入 会〉 正会員：児玉智継氏、井上 誠氏
準会員：安田正人氏、安黒拓人氏、新藤光輝氏
〈転入会〉 宮村武夫氏（西部部会より）
〈転 出〉 大瀧信也氏（西部部会へ）
〈退 会〉 神谷聰子氏

● 中部部会

1. 理事会構成

- 役員理事 理事長：安村仁志
書 記：関 昌宏
会 計：佐々木保雄
○学会誌：檀原久由、東 正明
○中部部会会報：檀原久由
○理事（ホームベージ）：池上 泉

2. 研究会・講演会

- 春期公開講演会 2011 年 5 月 16 日（月）（一麦キリスト教会）
主題「第 3 回ローザンヌ世界宣教会議について」
講師：正木牧人氏（神戸ルーテル神学校校長）
今回は、東海福音フェローシップと共催で行った。
秋期研究発表会 2010 年 11 月 7 日（月）（金山キリスト教会）
主題「国民性と説教——全国研究会議の発題を踏まえて——」
発表者：モニカ・ブルッテル氏（東海聖書神学塾教師）

3. 中部部会会報 第 12 号

- 安村 仁志氏 「巻頭言」
正木 正人氏 「第 3 回ローザンヌ世界宣教会議」
吉澤 慎也氏 「学生宣教の今日的意義」

- 松浦 剛氏 「宗教改革者ルター」
東 正明氏 「牧会カウンセリングへの一考察」

4. 会員異動

- 〈入会〉 森下信義氏
〈退会〉 吉野千秋氏

● 西部部会報告

1. 理事会構成

- 役員理事 理事長：津村春英
書 記：正木牧人
会 計：福田充男
○学会誌：市川康則、安黒 務
○理 事：大田裕作、瀧浦 滋、橋本昭夫、真鍋 孝、鎌野善三、
鎌野直人、坂井純人

2. 研究会・講演会

- ①春期研究会 2011 年 4 月 18 日（月）（神戸改革派神学校）
主題「聖餐論への新しいアプローチ」
講師：三好明久氏（日本アドベント教団上野芝キリスト教会牧師）
応答：坂井純人氏（神戸神学館教師 改革長老東須磨教会牧師）
正木正人氏（神戸ルーテル神学校校長）
②秋期研究会 第 13 回全国研究会議に合流

3. 会員異動

- 〈入会〉 正会員：サイモン・カズンズ氏、金井 望氏、神田宏大氏、
岩崎幸三氏
〈転出〉 宮村武夫氏（東部部会へ）

●学会誌報告

1. 学会誌委員

東部：木内伸嘉、藤本 満 (会計)
中部：垣原久由 (書記)、東 正明
西部：市川康則 (編集長)、安黒 務

2. 42号発行

特集テーマ「聖餐」 2008年全国研究会誌特集

3. 43号は、全国研究会誌での発表者による論文を中心とする。

●全国理事会議事録

開催日：2012年6月4日(月) 午後2時～午後4時半

場 所：名古屋国鉄会館 7階ひかり会議室

出席者：東部部会 内田和彦 (全国理事長)、大坂太郎

中部部会 佐々木保雄 (全国書記)、垣原久由 (学会誌)

津村春英 (部会理事長)、鎌野直人 (全国会計)

●開会の御言：内田和彦理事長 使徒の働き 13章 36節

■報告：

1. 全国理事会 (佐々木) 配布「2011年度全国理事会議事録」
前回理事会で承認済み。議事録を確認した。

2. 各部会報告 承認

- ・西部：(津村) 2012年度西部部会理事会報告より報告。
- ・中部：(佐々木) 2012年度部会総会議事録より報告。
- ・東部：(内田) 2012年度東部部会総会資料より報告。

3. 学会誌：報告 (檀原)

・学会誌委員会議事録より報告

・第42号「聖餐」を発行した。

4. 会計 (鎌野)

・別紙「全国会計 2011年度決算報告」に基づいて報告。承認。

5. JETS ニュース (佐々木) 34号を発行した。

6. 第13回全国研究会誌 (内田)

1) 日時：2011年10月31日(月) 15時～11月2日(水)
12時30分

2) 会場：中央聖書神学校 (東京都豊島区駒込 3-15-20)

3) 主題：「説教、コミュニケーション&トランスフォーメーション」

4) 内容と講演

【開会礼拝】説教者：北野耕一氏

【講演Ⅰ】「福音主義教会における説教―何を、誰に、どのようにに語って来たのか」講演者：山口陽一氏/応答：正木牧人氏

【講演Ⅱ】「何を語るのか」講演者：堀 肇氏/相馬伸郎氏

【講演Ⅲ】「誰に語るのか」講演者：安村仁志氏/大和昌平氏

【講演Ⅳ】「どのように語るのか」講演者：藤原導夫氏/鷹取裕成氏

【ワークショップ】

①テクノロジーと説教 発表者：船津信成氏

②国民性と説教 発表者：モニカ・ブルッテル氏 (ドイツ宣教師の視点から)

③国民性と説教 発表者：趙南珠氏 (韓国人宣教師の視点から)

④教会暦と説教 発表者：岡崎孝志氏

⑤説教に代わる真理の伝達 発表者：福田充男氏

【閉会礼拝】内田和彦全国理事長

5) 参加者：165名 (神学生 68名)

6) 会計決算報告：508,175

■審議：

1. 役員構成を以下のように確認した。

・全国理事長：津村春英、全国書記：佐々木保雄、全国会計：鎌野直人

2. 学会誌第 43 号は、2011 年に開催された全国研究会議での発表者による「説教」に関する論文を中心に編集発行予定。なお会計処理に関して、会計年度を全国会計の年度に合わせることに、また 2011 年度の収入に關して、全国会計との相違があるので、整合性を確認することなどが話し合われた。

3. 2012 年度全国会計予算に關して、学会誌出版費 90 万円を 80 万円に、雑費予備費を 703,371 円に訂正し、別紙のように承認した。

4. JETS ニュースの発行を承認した。

・ 7 月末までに原稿提出のこと。

巻頭言：津村春英理事長 作成担当：佐々木

5. 第 14 回全国研究会議について話し合われ以下のことが確認された。

- 1) 主題としては、多様化する福音派の現況と問題を見据えながら、福音主義神学の課題を取り上げる時期ではないかとの理解に至り、「福音主義とは何か」をテーマに開催する。

2) 準備委員会は、西部部会を中心に、2013 年 6 月 3 日（月）全国理事会に合わせ開催し、具体的な内容について検討する。

- 3) 第 14 回全国研究会議の主題「福音主義とは何か」との関連性で、第 15 回全国研究会議は、宗教改革 500 年を迎えて、宗教改革に関するテーマを取り上げる方向で話し合われた。

6. 次回全国理事会（全国研究会議準備委員会も含む）の予定は以下の通りとした。2013 年 6 月 3 日（月）13 時～17 時 名古屋国鉄会館 会議室 7 階ひかり

・ 召集及びアジェンダの用意は津村春英全国理事長

日本福音主義神学会全国会計
2011 年度決算報告および 2012 年度予算

収入の部			
項 目	2011 年度予算	2011 年度決算	2012 年度予算
東部分担金	350,000	0	700,000
中部分担金	70,000	70,000	70,000
西部分担金	400,000	0	800,000
学会誌売上	50,000	50,043	50,000
広告収入	150,000	130,000	150,000
献金	0	0	0
雑収入	0	20,248	0
前年度繰越	905,998	905,998	18,371
合 計	1,925,998	1,176,289	1,788,371

支出の部			
項 目	2011 年度予算	2011 年度決算	2012 年度予算
学会誌出版費	900,000	900,420	800,000
全国理事会費	150,000	125,100	150,000
事務通信費	50,000	1,273	50,000
ニュース発行費	35,000	31,125	35,000
研究助成費	50,000	0	50,000
全国研究会議費	100,000	100,000	0
名簿作成費	0	0	0
雑費・予備費	640,998	0	703,371
次年度繰越	0	18,371	0
合 計	1,925,998	1,176,289	1,788,371

総 計			現在額
項 目	金 額	項 目	金 額
出版基金	1,208,421	郵便振替	1,224,462
次年度繰越	18,371	現金	2,330
合 計	1,226,794	合 計	1,226,792

論文執筆・投稿要項

——『福音主義神学』原稿執筆についてのお願い——

日本福音主義神学会

1. 提出方法

原稿は、ワープロで提出してください。コンピュータによる場合は、MSワードがベターです（この件に関しては各部会の編集委員にご相談ください）。ファイルのほかにプリントアウトしたものを付け、その上で、文字の強調やイタリックを示してください。論文中のヘブル語の表記は、子音のみならば、ヘブル語、その他の場合は音写による（カナまたはラテン文字）。ギリシャ語は原文のまま（特にアクセント、ブリーディングを正確につけてください）。論文は横書きですので、数字はアラビア数字になっていることを確認してください。

2. 枚数

論文、研究ノートは15,000字から18,000字（たとえば、B5の紙、30字×30行のレイアウトで、16頁から20頁。書評、文献紹介は、2,000字から4,000字程度（先のレイアウトで3頁から5頁）。字数が超過した場合、書き直しをお願いすることがあります。

3. 締切期日

論文は毎年6月末日までに所属する部会（東部、中部、または西部）の編集者に提出してください。書評、紹介なども同様とします。

4. 投稿

論文、書評の依頼は編集委員会から行いますが、論文を投稿することもできます。この場合、まず投稿論文のアウトラインと要旨を3月末日まで所属の部会の編集者に原稿を提出します。そして、編集委員会の審査を受けることとなります。採用された場合、原稿の締め切りは6月末日です。

いずれの場合にも、原稿の最終取捨選択権は編集委員会にあります。

5. 注記

注については、最近号の『福音主義神学』を参照してください。

6. 校正

論文の校正は、原則として編集委員会で行います。なお、原稿提出後の訂正は最小限にし、する場合にも、ほぼ同一字数内での差し替えを原則とし、数行にわたる組み替えを必要とする加筆、削除などのご遠慮ください。

7. 原稿料

懸賞論文以外のものについて、原稿料は支払われません。論文については、会誌を10部、書評などに対しては三部を執筆者に贈呈します。

文献表記の仕方について

1. 邦語文献

(1) 単行本

- ・佐々木順三『教会暦年の研究』（聖公会出版社、1939年）54頁
- ・ルネ・パーシュ『イエス・キリストの再臨』（いのちのことば社、1978年）53－54頁を参照。

(2) 一つの本の中に多くの著書があり、その一つひとつが独立した論文になっている場合

- ・岸本通夫「印欧語の移動とヒッタイト王国の台頭」『岩波講座、世界歴史』I（岩波書店、1969年）161－63頁

(3) 論文

- ・内田和彦「新約聖書における福音と文化」『福音主義神学』第19号（日本福音主義神学会、1988年）96－117頁
- (4) 直前に引用した本を続いて引用する場合

前掲書、32頁

(5) 間に別の本が入っている場合

・ルネ・バーシュ『イエス・キリストの再臨』（著者名と書名だけ）60頁

2. 外国語文献

一般原則は、次の本を、表記の具体例は (a) 以下を参照してください。

Kate L. Turabian. *A Manual for Writers of Term Papers, Theses, and Dissertations*, 4th ed., Chicago: University of Chicago Press, 1973.

(a) Books

One Author

Paul Thillich, *Systematic Theology*, 3 vols. (Chicago: University of Chicago Press, 1951—63), p.9.

Three authors

Bernard R. Berelson, Paul F. Lazarsfeld, and William McPhee, *Voting* (Chicago: University of Chicago Press, 1954), pp.93—95.

More than three authors

Jaroslav Pelikan et al., *Religion and the University*, York University Invitation Lecture Series (The University of Toronto Press, 1964), p.109.

Editor as "author" (same form used for compiler)

J.N.D. Anderson, ed., *The World's Religions* (London: Inter-Varsity Fellowship, 1950), p.143.

Article in a journal

Don Swanson, "Dialogue with a Catalogue," *Library Quarterly* 34 (December, 1963), p.115.

(b) "Ibid"

When references to the same work follow each other without any intervening reference, even though the references are separated by several pages, abbreviation "ibid." for the Latin *ibidem*, "in the same place"

is used to repeat as much of the preceding reference as is appropriate for the new entry:

1 Max Plowman, *An Introduction to the Study of Blake* (London: Gollacs, 1952), p.32. [A first, and therefore complete, reference to the work.]

2 Ibid. [With no intervening reference; a second mention of Plowman's work requires only "Ibid." Notice that "Ibid." is not underlined.]

3 Ibid., p.68.

For a book, a second or later reference to a work already cited in full form, but not in the reference immediately preceding, omits the facts of publication, series title, if any, edition (unless more than one edition of the same work has been cited), and total number of volumes. Thus pared down, the reference consists of author's last name, title of the work, with page, and volume number as well, if necessary. Note the full reference in footnote 1 and a later reference to the work as shown in (arbitrarily numbered) footnote 9.

1 Gabriel Marcel, *The Mystery of Being*, 9 vols. (Chicago: Henry Regnery Co., 1960), 1:42.

9 Marcel, *Mystery of Being*, 2:98-99.

賛助会員一覧

日本福音主義神学会の運営は、次の賛助会員、諸教会、諸団体によって支えられております。ここに心からの感謝を申し上げます。

〈東部部会〉

日本基督バプテスト連合宣教師団
東京基督教大学
新潟聖書学院
東京聖書学院
東京基督教学校
聖契神学校
中央聖書神学校
日本キリスト改革派仙台教会
日本キリスト改革派東京恩寵教会
日本長老教会久我山キリスト教会
中央福音教会
練馬バプテスト教会
日本長老教会菊名西教会
練馬神の教会

〈中部部会〉

東海聖書神学塾
墨 鉦 平

〈西部部会〉

大阪キリスト教短期大学神学科
関西聖書学院
関西聖書神学校
神戸改革派神学校

神戸キリスト教書店
神戸ルーテル神学校
堺大浜キリスト教会
四條畷キリスト教学院
福音聖書神学校
日本キリスト改革派神港教会
カペナタンター書店
神戸神学館

福音主義に立つ



神学教育

アジアの

敬虔に知力を尽くす

アジア神学協議会 (ATA) 認可
Asia Graduate School of Theology/Japan
(AGST/J)

理事長 佐布 正義 校長 正木 牧人

◆ Doctor of Theology: Th.D.

神学の各分野における最高度の専門的研究を行うことにより、神学教育機関で働く神学教師を育成。

◆ Master of Theology: Th.M.

神学教育機関の教師の養成と教会活動の専門家を育成
聖書学 (旧約・新約) 専攻 ・ 組織神学専攻
歴史神学専攻 ・ 宣教学専攻

◆ Doctor of Ministry: D.Min.

地域教会の牧会・伝道や世界宣教の分野における高度の専門的研究を行うことにより牧会・宣教の専門家を育成

神学博士 2 名、牧会学博士 19 名、神学修士 8 名の学位論文を出版、実費で頒布中。

2012 年度在籍者 神学修士課程 6 名、牧会学博士課程 9 名。入学願書締切 6 月 30 日、入学試験 8 月下旬。

● 資料請求・問い合わせ先 (お近くの研修センターへ)

本部/関西 〒 651-0052 神戸市中央区中島通 2-3-5 神戸ルーテル神学校内
AGST/J 事務局 TEL 078-221-6956
関 東 〒 189-8512 東京都東村山市廻田町 1-30-1 東京聖書学院内
AGST/J 事務局 TEL 042-391-3076



大阪キリスト教短期大学

(神学系)専任教員：池田美芽、石黒則年、重富勝己、塚本恵、津村春英
兼任教員：木村裕彦、清野勝男、副島恵、崔榮九、趙永哲、中江松二、
中西夢子、加野順一、真鍋孝、森田悦弘

◎国際教養学科 (定員 100 名)

- ・神学基礎 コース : 牧師、伝道者をめざす基礎コース
- ・キリスト教文化 コース : キリスト教文化を学んで就職するコース
- ・他に、情報ビジネスコース、英語コミュニケーションコース、メディア表現コース

◎専攻科神学専攻 (定員 5 名)牧師、伝道者養成課程、神学士(大学評価・学位授与機構)

国際教養学科	出願期間	試験日
一般入試 1 期(併願) *	2013 年 1 月 7 日 - 1 月 18 日	1 月 26 日(土)
一般入試 2 期(併願) *	2013 年 1 月 28 日 - 2 月 8 日	2 月 15 日(金)
一般入試 3 期(併願) *	2013 年 2 月 18 日 - 3 月 1 日	3 月 7 日(木)
AO 入試 1,2,3,4 期(専願)	(エントリー期間) 2012 年 8 月 1 日 ~ 2013 年 2 月 16 日	ご本人に通知
専攻科神学専攻	出願期間	試験日
A 日程(併願)	2013 年 1 月 7 日 - 1 月 18 日	1 月 26 日(土)
B 日程(併願)	2013 年 1 月 28 日 - 2 月 8 日	2 月 15 日(金)
C 日程(併願)	2013 年 2 月 18 日 - 3 月 1 日	3 月 7 日(木)

* 社会人入試、福岡生徒入試も同じ日程で実施
・詳しくは教務部入試担当までご相談ください

大阪キリスト教短期大学紀要第 52 集 (2012 年度)

1. 詩篇の編集と第 121 篇の牧義的考察
 2. ヘブル語聖書「詩篇」の解釈をめぐって
 3. 幼児教育科学学生の親子関係距離感と自立意識の関連についての研究
ー実習指導と学生支援の立場からー
 4. プログラムと携帯を活用した授業の試みー自然物への関心を高めるー
 5. 自己理解と他者理解のためのカンバーセーション・コラージュワーク
ー他者との関わりから生まれるものー
 6. 大学体育授業におけるバスケットボールのルールアレンジに関する一考察
 7. 「子どもの保健演習」における実践力形成の一考察
ー感性豊かなケアを育むためにー
 8. 中聖和英辞典に収録されていない日本語表現について
- 石黒則年
塚本 恵
葉山貴美子
オムリ聡子
前川洋子
二見恭雅子
山本清子
矢野キエ
大森安一
岡いくよ
森口 聡

〒515-0042 大阪府阿倍野区丸山通 1-3-61 電話 06-6652-2091(代表)
URL <http://www.occ.ac.jp> Email nyushi@occ.ac.jp

創立 1901 年 ますます拡充、前進を続ける。

東京聖書学院

〒189-8512 東京都東村山市廻田町 1-30-1
Tel 042-391-3076 (事務所(火)~(金)9-5時)
Fax 042-397-7558
■交通 西武新宿線東村山駅または
武蔵大和駅下車

【特色】 ● 聖書の十全霊感を信じ、聖化の信仰に立つ聖書神学重視

【募集科目】

- (1) 本科 (大学卒 3 年、高校卒 4 年) *その他インターン制度あり
*本科生は原則として全寮制、*本科入学者希望者は、教会において献身者と
しての奉仕経験及び訓練が半年以上あることが求められます。
- (2) 一年訓練コース (信徒の立場で主に仕えたい、教会で奉仕したいと願う
人々のために設けられたコース) *原則として全寮制
- (3) 信徒コース (通学生、通信生)

*講座名、申込方法については学院事務所にお問い合わせください。

【入学要項】 2013 年度入学 願書締切: 2012 年 2 月 28 日 (木)

試験: 2013 年 3 月 8 日 (金)

提出書類、授業料、食費その他については学院事務所に問い
合わせてください。

<http://www.jhc.or.jp/tbs/>

e-mail: tbs@jhc.or.jp



福音聖書神学校

校長: 武田信嗣 教務: 南野浩則 学生監: 藤井義生

モットー: 当神学校は、聖書に基づく神学教育を施し、宣教的・平和的視野を
持った働き人を育成します。総健化
した「漸進的デイスベンション神
学」と「世洗礼主義」を共存させ
つつ、他の福音主義神学からも謙
虚に学びつつ、実践に強い働き人
を育成する神学校を目指します。

課程: 本科神学課程 (大卒、あるいは
それと同等の学力を有する者、3 年)

本科キリスト教教育課程 (大卒、あるいはそれと同等の学力を有する者、3 年)

教会伝道者課程 (レイマン) 聴講制度あり

入学手続: 願書締切 2013 年 2 月 4 日

入学試験 2013 年 2 月 18 日、聖書・国語・英語の筆記試験と面接

詳細は神学校宛にお問い合わせください。

教 師 陣: 日本メノナイト・ブレザレン教団の教職 他

備 考: 牧師と教会の推薦する者の聴講を許可しています。教会伝道者課程は信徒指
導者養成を目的としています。本科への転入もできます。

日本メノナイト・ブレザレン教団立 (超教派的に学生募集)

〒563-0038 大阪府池田市莊園 2 丁目 1 番 12 号 TEL 072-761-1397
e-mail: ebs@wombat.zaq.ne.jp FAX 072-761-8200

ペンテコステ信仰にたって福音宣教の

使命に燃える者を訓練・育成する



日本アセンブリーズ・オブ・ゴッド教団

中央聖書神学校

校長 北野 耕一

修業年限 3年 高卒—Diploma、大卒—B.Th. (ATA認定)
入学資格 高卒以上、召命の確信がある者
願書締切 2013年2月5日 入学受験 2013年2月19日

本校 本科 〒170-0003 東京都豊島区駒込 3-15-20
通信科 Tel:03-3918-4925 Fax:03-3918-4064
e-mail: cbc@ag-j.or.jp http://www.cbc-j.ac.jp

十字架と聖霊 そして宣教

理事長：豊村善典

学院長：大田裕作

関西聖書学院

1961年創立

【特色】全寮制・実践科目も充実！
福音派にも聖霊派にも通用する実践的働き人の育成

【コース】導きや献身を確かめながら、
3週間コースからスタートできます

- ◆短期コース（毎年4月3週間）
- ◆1年コース（信徒リーダー・役員コース）
- ◆3年コース（教職者コース）

MTC 宣教師訓練コース
5月～11月 木・金の週2回

CPC

開拓伝道者養成コース
4月～年8回 第3火・水

- 宣教師経験者による充実講義
- 召命のある方の派遣前準備
- 宣教について関心のある方
- 開拓スピリットの喚起
- 開拓から教会形成へ
- 実践経験者による講義と交わり

〒630-0266 奈良県生駒市門前町22-1 TEL:0743-70-8600 FAX:0743-70-8601
E-mail:kbi-mark117@ares.eonet.ne.jp URL:http://www.kbiwave.com/



神戸ルーテル神学校

Sola Scriptura, Sola Gratia et Sola Fide
- ad Adventum Domini

聖書に立ち、恵みに支えられ、信仰に生きる

—主の来たりたもう日に向かって—

◆神戸ルーテル神学校は、2007年、創立50周年を迎えました。福音主義的諸神学校との緊密な協力のもと、神学教育のわざに励むことができたことを感謝しています。卒業生も、他神学校からの神学修士課程履修生も含めると209名を数えるにいたりしました。ルター主義に立つ超教派の神学校として、ルーテル教会、改革派、メソヂスト、福音自由、ホーリネス、在日大韓教会、聖約教団、日本長老教会などに、さらにアメリカ、インドネシア、タイなどにも宣教師を送り出しました。神学修士課程の学びに加えて、教職Aコース、Bコースをもち、多彩な神学的ニーズに対応しようとしています。さらに充実した神学教育を通して積極的に日本の教会に貢献しようとしています。

◆毎年、夏（7月上旬）と秋（10月下旬）にリフレッシュ・コースという名のもとに、著名な講師などをお迎えして神学の集中講座を行っています。また、通信教育を通して神学の学びをすることができます。現在、「旧約学」「新約学」「歴史神学」「説教学」「実践神学」の分野で優れた教材が用意されています。

◆アジア・グラデュエート・スクール・オブ・セオロジー・ジャパン（AGST/J）の神戸研修センターとして、神学修士課程の学びにまわっている神学研修の道を開いています。

◆願書締切 2月20日、入学試験 3月上旬。

教 師 陣

■ 教授

正木 牧人

（校長、新約神学、組織神学、歴史神学、実践神学）

石崎 伸二

（学務、組織神学、歴史神学）

橋本 昭夫

（旧約神学）

鍋谷 晃朗

（新約神学）

田端 武

（新約神学）

クヌート・アルスボーグ

（歴史神学）

角川 周治郎

（客員・組織神学）

徳善 義和

（客員・歴史神学）

■ 助教授

■ 講師

有木 義岳

（実践神学）

ボルド・ハウゲ

（新約神学）

小賀野 英次

（旧約神学）

正木 うちら

（ギリシア語、ヘブル語）

海老原 道雄

（歴史神学）

竹内 茂夫

（旧ヘブル語、教会音楽）

田村 弘子

（教会音楽）

勝原 忠明

（実践神学）

武川 公

（実践神学）

ほか講師多数

〒651-0052 神戸市中央区中島通 2-3-5

TEL 078-221-6956

FAX 078-221-5825

e-mail: office@koluthse.jp

http://www.koluthse.jp/

振替 01130-5-45575

校長 正木 牧人

問い合わせは右記へ

●所在地 651-1306 神戸市北区暮瀬が丘 3 丁目 1-3
電話 078-952-2266 FAX 078-952-2165
郵便振替 01140-5-12672
e-mail: rcj-kobe2266@nifty.com

福音主義神学 第43号

2012年12月15日発行

定価：本体1,500円＋税

編集者 木内 伸嘉 (東部・編集長)

市川 康則 (西部)

安黒 務 (中部)

東 正昭 (中部)

榎原 久由 (中部)

藤本 満 (東部)

発行 日本福音主義神学会

理事長 津村 春英

651-0052 神戸市中央区中島通2-3-5

神戸ルーテル神学校内

電話 078-221-6956

FAX 078-221-5825

印刷 キクラ印刷株式会社

933-0322 富山県高岡市樋詰48-2